



学校長挨拶

「広島市立広島みらい創生高等学校」のホームページにアクセスしていただき、誠にありがとうございます。

本校は、平成30年4月1日に開校した新設の高等学校であり、開校4年目を迎えた今年度は、1年次生から4年次生までのすべての学年がそろい、ようやく学校としての枠組みが完成しました。

現在、平日登校コース（定時制の課程）の生徒及び通信教育コース（通信制の課程）の生徒をあわせて、1,700名を超える生徒が学んでいます。

また、生徒の年齢層も幅広く、中学校を卒業したばかりの15歳から80歳近い生徒が在籍しており、中には、子育てや育児をしながら学んでいる生徒もいます。

今年度も引き続き、本校の教育目標である「生徒一人一人の個性を最大限に伸ばさせ、社会の発展に貢献できる人間性豊かな活力ある人材を育成」を目指し、全教職員が一致団結して教育実践に取り組む所存でございます。

本校の特色といたしましては、

- (1) 昼間の授業、夜間の授業、通信教育から自分にあった学習スタイルを選択することができる
- (2) 生徒一人一人のキャリアデザインにあわせて、平日登校コース（定時制の課程）の生徒が、通信教育コース（通信制の課程）の科目を学習して単位を修得したり、通信教育コース（通信制の課程）の生徒が、平日登校コース（定時制の課程）の科目を学習して単位を修得したりする「定通併修制度」を活用することができる
- (3) 学年制ではなく単位制を導入する など

これらの特色により、生徒に自分のペースで学習可能な学びのシステムを提供することができます。

授業では、生徒が中学校段階の学習内容から学び直す科目を選択できるとともに、少人数指導や習熟度別指導を導入し、個に応じたきめ細かな指導を進めることにより、基礎的な学力の向上を図ります。

また、広島大学との連携による「ミライズ・プログラム（ソーシャルスキルトレーニング）」などの取り組みによって、コミュニケーション能力の向上を図ります。

さらに、生徒が安心して通うことができるよう居場所づくりの工夫や、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等と連携して、相談体制の確立を図ります。

最後になりますが、このホームページをご覧いただくことで「広島市立広島みらい創生高等学校」をより深く知っていただくとともに、本校及び本校生徒に対して、温かいご支援をよろしくお願いいたします。

令和3年4月1日

校長 開 英 治